

問題【英語】

次の文を英語に訳しましょう。

「ここはどこ？」

豆知識 雑学コラム

単語の品詞をチェックしよう

問題に「Where is here?」と答えた人が多いのではないのでしょうか。しかし、これは間違いです。手元に英和辞書を持ってきて、hereを調べてみてください。使った辞書にもよりますが、最初に副（またはadv.）と書かれているはずです。英語にも単語の文中での働き方に応じて品詞というグループ分けがなされていますが、hereは副詞という、動詞などを説明する単語のグループに属しません。

ところで、英語の文の場合、命令文と言われる文や接続詞の後ろに来る文を除くと、必ず主語と動詞がなくてはなりません。状況や文脈から明らかなきには主語などを省略する日本語とは、大きく違うところです。主語には名詞や代名詞、つまり人や物の名前を表す単語のグループに属する言葉しか入ることができません。これは日本語と同じですね。「Where is here?」という文には主語がないので、間違った文になるのです。

今回の正解を解説していきます。「ここはどこ？」と言うのは、いったいどんな時でしょう。記憶喪失のときなどによく聞きますが、話し手が今いる場所がどこなのかがわからないから、「ここはどこ？」という言葉が出てくるのです。そのため、「私（たち）はどこにいるの？」と日本語を言い換えると「Where am I?」または「Where are we?」という文が出来上がります。実はこれが、今回の正解なのです。

ここまでに出てきた大事なことを整理してみましょう。

- ・英語の文には主語と動詞が原則として必要で、省略できない。
- ・主語には名詞や代名詞しか入ることができない。
- ・英語にすると困ったら、日本語を言い換えてみるとうまくいく。

日頃、分からない単語は辞書で意味を確認すると思います。そのときに、その単語の品詞も意識してチェックしましょう。これ以外にも、単語によっては使い方がほぼ決まっているものがあります。たとえば、able（できる）という単語は、be able to doという形で使われます。よくある使われ方は、辞書では成句として単語の意味を一通り並べた後に載っていたり、[]などで囲って使われ方を明示していたりします。こういったところにも目を通せば、「使える」英語を身につけることができます。

【解答】

Where am I? または Where are we?